

06

コミュニティセンター・図書館分館・子育て支援センター
3機能を複合した市民活動拠点

もりんぴあこうづ

設計=日総建

施工=フジタ・平山特定建設工事共同企業体

千葉県成田市公津の杜

写真=木田勝久/FOTOTECA

本計画は、成田市内で人口の増加率が高く、子育て世代が多い公津の杜地区に立地し、コミュニティセンター、図書館、子育て支援機能を複合した市民の活動拠点である。地域団体の形成が不十分な新興住宅街にあって、家庭でもない、職場や学校でもない、コミュニティを醸成する第3の生活空間、ソーシャルキャピタルとして整備された。「まなび」「あそび」「つどう」といったさまざまな活動のポテンシャルを引き出し、普段使いの発表に適したスペース、交流のきっかけを生む空間構成、活動の様子が周囲から伺えるような開放感等、利用者「間」の関係性、そのアンビエントに働きかける環境をテーマにデザインしている。また、建物の省エネ性や快適性を実現するため、ある特定の場所や空間に雰囲気添える、木を基調とした温かみのあるインテリアとともに、外断熱工法、再生木ルーバーによる日射遮蔽、自然換気システムなどの環境技術を実装している。

